

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平3-6052

⑬ Int.Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)1月22日

F 02 M 61/16

C

8311-3G

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 燃料噴射ノズル

⑯ 実 願 平1-65440

⑰ 出 願 平1(1989)6月6日

⑱ 考 案 者 青 木 茂 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

⑲ 出 願 人 トヨタ自動車株式会社 愛知県豊田市トヨタ町1番地

⑳ 代 理 人 弁理士 田 渕 経 雄 外1名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

燃料入口部の燃料通路内に、外周面に燃料溝を有する円柱状のパーフィルタを嵌挿した燃料噴射ノズルにおいて、前記パーフィルタの燃料溝を、パーフィルタの燃料入口側端面に開口し燃料出口側端面に対しては閉塞された第1の燃料溝とパーフィルタの燃料出口側端面に開口し燃料入口側端面に対しては閉塞された第2の燃料溝との2本の燃料溝から構成し、該2本の燃料溝を、互に隣接させながらパーフィルタ外周面をらせん状に延設するとともに、互に隣接する部分が少なくともパーフィルタ一周分となるように刻設したことを特徴とする燃料噴射ノズル。

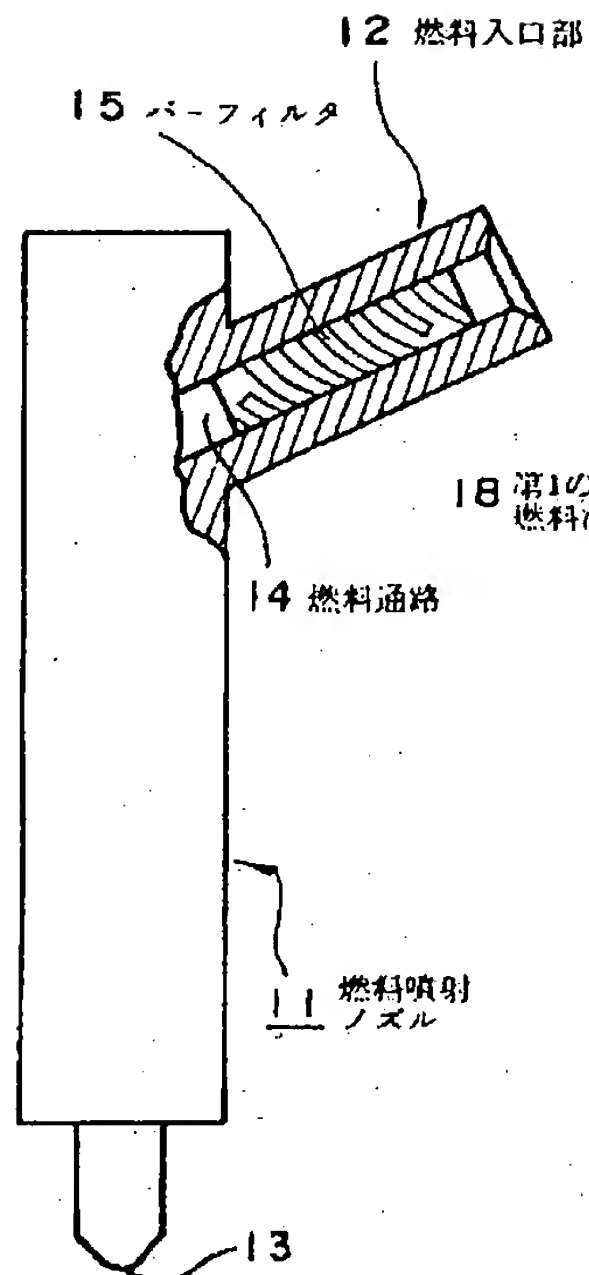
図面の簡単な説明

第1図は本考案の第1実施例に係る燃料噴射ノ

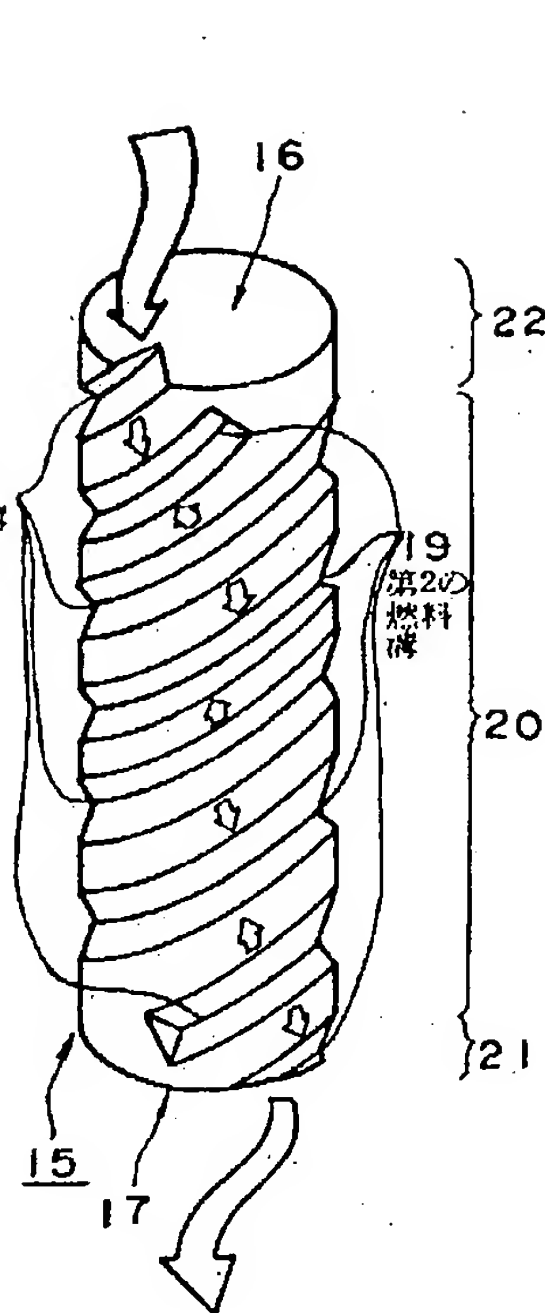
ズルの一部断面表示側面図、第2図は第1図の装置のパーフィルタの斜視図、第3図は第2図のパーフィルタの側面図、第4図は本考案の第2実施例に係るパーフィルタの側面図、第5図は従来の燃料噴射ノズルの一部断面表示側面図、第6図は第5図の装置のパーフィルタの斜視図、である。

11……燃料噴射ノズル、12……燃料入口部、14……燃料通路、15, 31……パーフィルタ、16……燃料入口側端面、17……燃料出口側端面、18, 32……第1の燃料溝、19, 33……第2の燃料溝、20……両溝形成部、21, 22……端部。

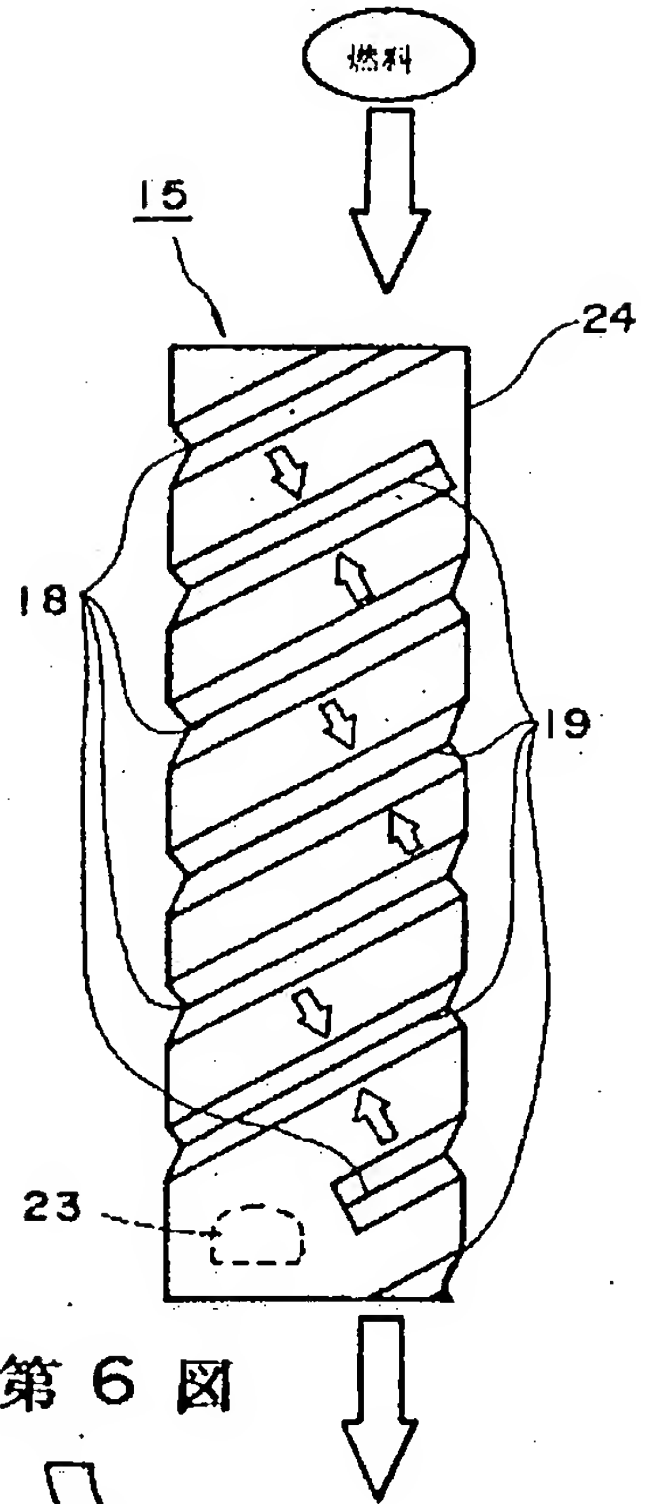
第1図



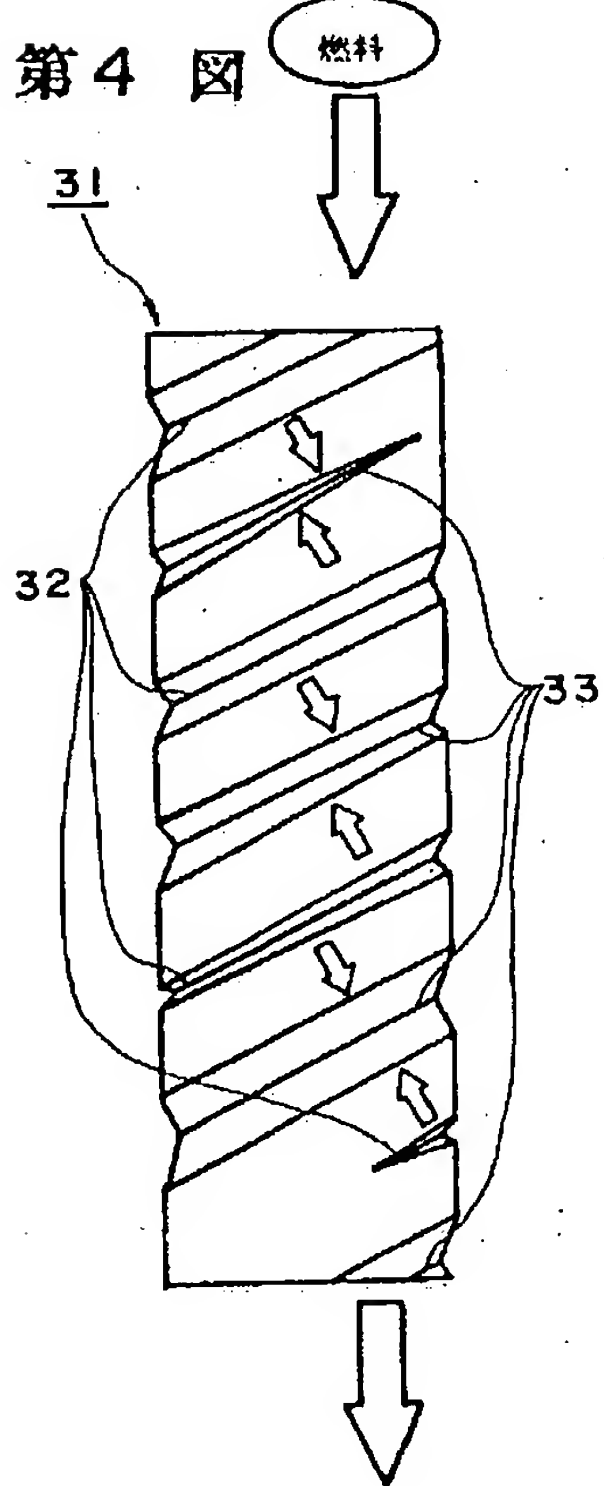
第2図



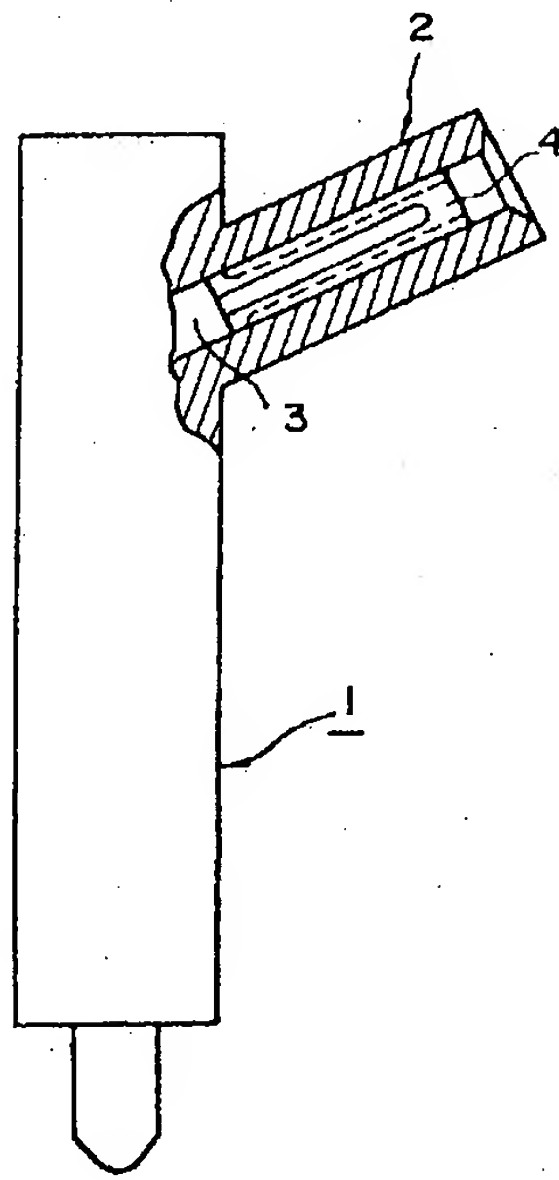
第3図



第4図



第5図



第6図

